

千葉市監査委員告示第4号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項の規定により
監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を
別冊のとおり公表します。

平成26年3月31日

千葉市監査委員	宮	下	公	夫
同	宮	原	清	貴
同	黒	宮		昇
同	石	橋		毅

平成25年度
監 査 報 告 書
(IV)

行 政 監 査 結 果 報 告

テーマ

「イベントの実施状況について」

千葉県監査委員

25 監査報告第13号
平成26年 3月31日

千葉市議会議長 宇留間 又衛門
千葉市長 熊谷 俊人 様
千葉市教育委員会委員長 和田 麻里

千葉市監査委員	宮 下 公 夫
同	宮 原 清 貴
同	黒 宮 昇
同	石 橋 毅

地方自治法第199条第2項の規定により監査を実施したので、同条第9項の規定により監査の結果に関する報告を提出します。

行政監査結果

第1 監査の種類

地方自治法第199条第2項の規定に基づく行政監査

第2 監査のテーマ及び選定理由

1 監査のテーマ

イベントの実施状況について

2 選定理由

市では、多岐にわたる施策・事業の推進及び普及・啓発等を目的として、多種多様な形態・ジャンルのイベントを開催し、又は参画している。

これらのイベントには、少なからず市費及び人員が投入されていることから、明確な目的及び計画に基づきイベントが実施されるとともに、事後に適切な点検・評価を行い、継続的に業務改善を図ることが肝要である。

そこで、これらのイベントの実施状況を、上記の観点から検証することにより、当該事務事業をより適正なものとし、市民サービスの向上に資するものとする。

第3 監査の対象

市費の支出を伴うイベント（フェア、教室、式典、大会、祭又は物産展等の名称にかかわらず、市民及び団体を対象に実施されたもの）のうち、平成24年度に開催され、かつ平成25年度以降も継続して開催される予定のものを監査対象とする。

ただし、次に示すものは除く。

- 1 本庁、区役所又は公の施設等で常時又は定期的に行われる相談事業等
- 2 公民館、コミュニティセンター、その他の公の施設等が主催し、年間を通して定期的に行われる教室又は講座等
- 3 美術館、図書館、その他の公の施設の設置目的に沿った催事又は企画展示等
- 4 贈呈又は表彰のみが行われる式典等
- 5 地方自治体の職員等を対象にした研修又は説明会等
- 6 特定分野の担い手育成・資質向上等を目的として行われる研修又は講座等
- 7 各学校又は各保育所が主催し、実施されるもの
- 8 市費の支出（イベントの実施に係る市費の支出があれば、支出科目は問わない。

ただし、職員の人件費は除く。）が50万円未満であるもの

その結果、監査対象となったイベント（以下「監査対象イベント」という。）の各

局等における所管状況は、次のとおりである。

監査対象部局	イベント数	監査対象部局	イベント数
総務局	1	花見川区役所	1
市民局	1 7	稲毛区役所	1
保健福祉局	2 2	若葉区役所	1
こども未来局	5	緑区役所	2
環境局	2	美浜区役所	1
経済農政局	1 2	消防局	1
都市局	2	病院局	1
中央区役所	1	教育委員会	5
合計		7 5	

第4 監査の期間

平成25年7月18日から平成26年3月26日まで

第5 監査の着眼点

- 1 事業目的に沿ったイベントとなるよう内容及び目標等を設定し、実施体制、各種広報及び危機管理体制等について十分に検討したうえで、計画は適切に策定されているか。
- 2 イベントは、その準備段階から計画に基づき実施されているか。また、物品管理及び経理等を適正に行い、実施結果を検証するための記録を取るなど、実施状況は適切か。
- 3 目標等の達成状況及び実施内容等は、評価基準等により適切に点検・評価されているか。また、その結果は、改善及び向上のための方策として整理され、以後の事業方針及び計画に的確に反映されているか。
- 4 実施主体のあり方等は適切に検討されているか。また、関係する団体又は部署等との調整及び連携等は適切に行われているか。

第6 監査の方法

監査対象部局から提出された監査対象イベントに係る関係書類の審査、抽出による千葉の親子三代夏祭り等の実地調査及び関係職員からの聴取により実施した。

※ 抽出による千葉の親子三代夏祭り等の実地調査

実地調査対象イベントについては、調査結果により把握した75イベントの中から、市負担額及び来場者・参加者数の実績において、事業規模の大きいものを中心に、イベントの実施目的、実施形態及びジャンルに偏りがないよう留意し、次の10イベントを抽出した。

No.	名称（愛称）	監査対象部局
1	千葉の親子三代夏祭り	市民局
2	千葉市民芸術祭	市民局
3	ヘルシーカムカム2012	保健福祉局
4	動物愛護フェスティバル2012 in ちば	保健福祉局
5	千葉市成人を祝う会	こども未来局
6	千葉市民花火大会（幕張ビーチ花火フェスタ）	経済農政局
7	稲毛区民まつり	稲毛区
8	若葉区民まつり	若葉区
9	千葉市消防出初式	消防局
10	千葉市科学フェスタ	教育委員会

第7 実地調査対象イベントの概要

1 千葉の親子三代夏祭り

昭和51年から市民及び観光客を対象に、市民意識及びふるさと意識の高揚を目的に、「こどもたちに夢を ふるさとづくり」をテーマとして開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	千葉市を美しくする会							
構成団体 ※1	千葉市町内自治会連絡協議会に属する町内自治会ほか58団体							
実施形態 ※2	市に事務局を置く団体が主催							
事務局設置場所	市民自治推進課内							
開催日	平成24年8月19日（日）毎年8月第3週日曜日に開催							
開催場所	中央公園及び周辺街路							
プログラム	8月18日（土）前夜祭 11:00～20:00 [中央公園ステージ] 11:00～20:00 ステージイベント・屋台 8月19日（日）本祭り 13:00～20:00 [中央公園ステージ] 13:00～13:20 開会セレモニー 13:20～18:30 ステージイベント [栄町通り～千葉銀座通り] 13:25～15:10 パレード 14:40～15:00 木やり・はしご乗り 15:00～15:10 打ち水 15:10～17:45 みこし・だしの渡御 20:05～20:15 閉会セレモニー [ツインビル前～本町広小路] 13:00～16:00 みんなの広場（バザー・ゲームなど） 13:00～16:00 太鼓の競演 13:00～16:00 ばか面おどり・大道芸 17:00～18:20 よさこい鳴子踊り [中央公園・パルコ前] 13:00～19:00 みんなの広場（飲食） 13:00～16:30 みんなの広場（イベント） [きぼーるアトリウム] 13:00～16:00 楽しい科学工作「色変わりストラップ」 [全域] 18:45～20:00 親子三代千葉おどり・太鼓							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表 ※3	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	○	○	○	○	○	情報誌、情報サイト、 広報テープ、大型ビジョ ン、タッチビジョン
当日広報	-	-	-	-	-	-	○	場内放送
事後広報	-	○	○	-	-	-	-	情報誌
参加者の費用負担	飲食出店：1万円							
成果の指標	来場者数							

来場者・ 参加者(人)	H22 年度実績	H23 年度実績	H24 年度実績	H25 年度実績	
	350, 000	300, 000	300, 000	330, 000	
市負担額	H22 年度実績	H23 年度実績	H24 年度実績	H25 年度予算	
事業費 (千円)	5, 106	4, 175	3, 867	3, 272	
人件費 (千円)	9, 098	9, 117	10, 081	10, 215	
※ 4					
意見聴取又は アンケート等	来場者	参加者	実施者	従事者	業者
	-	-	○	○	-
保険加入	千葉市を美しくする会が普通傷害保険及び賠償責任保険に加入				
会計又は財務の基準	千葉市予算会計規則に準じる				
実施に係る要綱等	千葉市を美しくする会会則				
	千葉市を美しくする会部会規約				
	千葉市を美しくする運動推進事業補助金交付要綱				
所 管 課	市民局市民自治推進部市民自治推進課				

※1 イベント主催者の構成団体について

各イベント主催者の構成団体については、報告書末の参考資料1「実地調査対象イベント主催者構成団体一覧」に掲載

※2 実施形態の考え方について

イベントの実施主体について、以下の形態にグループ分けして記載している。

- 1:市単独主催
- 2:市に事務局を置く実行委員会又は協議会等が主催
- 3:市が参加する実行委員会又は協議会等が主催(2を除く)
- 4:市と他団体等との共催
- 5:他団体への後援、協賛、補助(2~4に該当せず主催者に何らかの市費を支出しているもの)
- 6:その他

※3 記者発表について

「千葉市報道対応マニュアル」では、市政に関する情報の報道機関への発表を、記者発表として、以下の3種類に分類している。

- ①市長定例記者会見……市長が市政の重要事項(重要施策や予算案等)について発表を行う。
- ②記者レクチャー……資料配布だけでは報道機関が内容を十分理解できないものについて、所管局部長等が記者に対して説明を行う。
- ③資料配布……資料を読めば十分に内容を理解できる情報、行事の案内、定期的な資料などを市政担当記者に提供する。

表中では、上記3種類のうちどれか1種類でも活用している場合には○を記載している。

※4 表中の人件費の考え方について

- ・「人件費(千円)」＝「担当職員費(千円)」＋「動員従事者費(千円)」
- ・「担当職員費(千円)」(千円未満切上げ)＝「単価(千円)」×「職員数(人)」(少数点第4位切捨て)
「単価(千円)」は、一般職職員に支払われる「給料」、「職員手当等」、「共済費」及び「災害補償費」の一部を平均化したものであり、実際に所管課の職員に支払われる金額とは異なる。)
- ・「動員従事者費(千円)」(千円未満切上げ)＝「単価(円)」×「動員延時間数(人・時間)」
「単価(円)」は、「担当職員費(千円)」算出のための「単価(千円)」及び所定労働時間数から算出されたもので、実際に所管課の職員に支払われる時間あたりの単価とは異なる。)

(1) イベントの実施形態・運営体制

市民自治推進課内に事務局を置く千葉市を美しくする会が主催しており、イベントに係る事務は、主に市民自治推進課が執り行っている。千葉市を美しくする会には5つの部会が設置されており、本イベントについては、まつり部会がイベントの企画・運営を担当している。

イベント当日は、主催者が運営本部設置のほか、千葉市職員等の当日業務従事者が担当業務ごとに班を編成し、イベントの運営にあたっている。設備・設營業務、ごみ収集業務、交通警備等業務及び送迎バス輸送業務については、業者に委託している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は168団体で、その内訳は、中央公園ステージ12団体、パレード16団体、よさこい鳴子踊り10団体、太鼓の競演5団体、千葉踊り85団体（太鼓49団体、踊り36団体）、みんなの広場28団体、神輿・山車12団体である。団体の選定方法は、神輿・山車については主催者から前年度参加団体への参加意思確認、その他は公募である。

なお、協同組合1団体及び株式会社1社から物品の提供を受けている。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年4回開催の千葉市を美しくする会まつり部会にて行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、3月にイベントの実施計画及び予算の決定、4月～7月の準備期間を経て、8月にイベント開催、9月、10月にイベント実施後の反省・検証及び翌年のイベント開催日時の決定、翌年3月まで反省・検証を受けた次回イベント実施計画案の作成という流れである。



神輿・山車の渡御



中央公園ステージでの太鼓の演技

2 千葉市民芸術祭

昭和46年から市民を対象に、市民文化の向上と芸術文化の振興を目的として、千葉市文化連盟の加盟団体により市内各所で日頃の諸活動の成果発表や市民参加の事業が開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	千葉市文化連盟及び千葉市
構成団体	千葉市文化連盟：千葉市邦楽邦舞文化協会ほか10団体
実施形態	市と他団体等との共催
事務局設置場所	千葉市文化連盟内（公益財団法人千葉市文化振興財団内）
開催日	平成25年2月17日（日）～3月31日（日）
開催場所	千葉市文化センターほか
プログラム	《華道茶道》 2月28日（木）～3月5日（火） [千葉市生涯学習センター アトリウムガーデン] 10:00～18:00 華道展 3月2日（土）～3日（日） [千葉市生涯学習センター 和室] 10:00～15:00 茶会 《音楽》 3月3日（日） [京葉銀行文化プラザ 音楽ホール] 13:00～ おんきょう音楽コンテスト2013 3月3日（日） [千葉市民会館 大ホール] 14:00～ 市民吹奏楽団チバ・ウインド・A.S.I. 創立25周年記念第24回定期演奏会 3月24日（日） [京葉銀行文化プラザ 音楽ホール] 19:00～ 千葉少年少女オーケストラスプリングコンサート 《文芸》 3月3日（日） [千葉市民会館 3階特別会議室2] 12:00～ 市民春の俳句大会 3月10日（日） [千葉市文化センター9階第2～4会議室] 12:30～ 市民短歌の会 3月24日（日） [千葉市生涯学習センター ホール] 12:00～ 市民川柳大会 《伝統芸能》 2月24日（日） [千葉市民会館 大ホール] 10:00～ 千葉市吟剣詩舞道連盟第10回詩吟・剣詩舞道大会 3月3日（日） [千葉市民会館 小ホール] 9:30～ 千葉市吟剣詩舞連合会大会 3月10日（日） [千葉市美浜文化ホール メインホール] 12:00～ みつめようふるさとの郷土芸能～千葉市郷土芸能公演会～ 3月24日（日） [千葉市文化センター アートホール] 10:30～ 邦楽邦舞合同公演 学校の音楽教育を支援して

	≪演劇≫ 3月2日(土)～3日(日) [千葉市南部青少年センター ホール] 14:00～ 劇団ママ座 第48回公演 3月2日(土) [小中台公民館 講堂] 14:00～ 人形劇団かたしろ公演 3月10日(日) [千葉市穴川コミュニティセンター 多目的室] 10:30～ 人形劇団「こぶた座」公演 3月30日(土)～31日(日) [千葉市南部青少年センター ホール] 13:30～ 劇団ルネッサンスシアターメイト公演 ≪美術≫ 3月2日(土)～22日(金) [千葉市美術館] 10:00～18:00 第44回千葉市民美術展覧会							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	-	-	-	○	○	
当日広報	-	-	-	-	-	-	-	
事後広報	-	○	-	-	-	-	-	
参加者の費用負担	茶会：参加費 300 円、おんきょう音楽コンテスト：入場料 1,000 円、市民川柳大会：参加料 1,000 円（出席投句）500 円(欠席投句)							
成果の指標	入場者数及び芸術活動参加者数							
	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度見込	
来場者(人)	25,709		38,642		37,435		40,000	
参加者(人)	2,862		3,516		2,998		3,000	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費(千円)	3,721		3,922		3,976		4,015	
人件費(千円)	2,388		2,747		1,165		1,199	
意見聴取又はアンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者	
	-		-		○		○	
保険加入	なし							
会計又は財務の基準	千葉市：千葉市予算会計規則 千葉市文化連盟：なし							
実施に係る要綱等	「第42回千葉市民芸術祭」事業実施に係る協定書							
所管課	市民局生活文化スポーツ部文化振興課							

(1) イベントの実施形態・運営体制

市内の芸術・芸能活動団体で構成される千葉市文化連盟と千葉市が共催で開催している。イベントに係る事務は主に千葉市文化連盟事務局が執り行っており、イベントを所管している文化振興課では、イベント開催にあたっての開催負担金支出事務や、各催しの会場となる施設の手配等を行っている。

各催しの当日の運営は、千葉市文化連盟を構成する各団体が行っている。

（２）出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は16団体で、その内訳は、茶道華道団体1団体、音楽団体3団体、文芸団体3団体、伝統芸能団体4団体、演劇団体4団体、美術団体1団体である。参加団体は、千葉市文化連盟の加盟団体である。

協賛・後援等団体は、千葉市教育委員会が後援している。

（３）イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、5月開催の総会及び12月開催の理事会にて行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、5月にイベントの概要を決定、6月～11月に参加団体と各催しの内容等を検討し、12月に承認を得て、翌年2月、3月にイベントの開催、4月にイベント実施後の反省・検証及び次回イベント実施概要案の作成という流れである。



開幕式典（京葉銀行文化プラザ）



詩吟・剣詩舞道大会（千葉市民会館）

3 ヘルシーカムカム2012

平成4年から市民を対象に、口腔保健の啓発及び歯科医療への理解を図ることを目的として、千葉市歯科医師会との共催で、歯と口の健康週間に歯と口の健康に関するイベントが開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	一般社団法人千葉市歯科医師会及び千葉市								
実施形態	市と他団体等との共催								
事務局設置場所	一般社団法人千葉市歯科医師会内								
開催日	平成 24 年 5 月 27 日（日）毎年、歯と口の健康週間（6 月 4 日～10 日）の近日の日曜日								
開催場所	そごう千葉店								
プログラム	5 月 27 日（日）10:00～17:30 [6 階 特設会場] 10:00～17:30 ブース出展（口腔がん検診、口臭チェック、歯と口の健康度測定、歯科相談・歯科検診、ブラッシング相談、歯科材料で遊ぼう、楽しい食事の紹介と相談） [2 階 はなの広場] 11:15～12:15 8020 長生きよい歯のコンクール表彰式 母と子のよい歯のコンクール表彰式 学校歯科保健活動推進校（学校賞） 5 月 22 日（火）～28（月）10:00～20:00（最終日は 16:00） [地下ギャラリー] 10:00～20:00 口腔保健図画・ポスター及び 8020 運動普及標語展								
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他	
事前広報	○	○	-	-	○	○	○	情報誌	
当日広報	-	-	-	-	-	-	-	館内放送	
事後広報	-	○	○	-	-	-	-		
参加者の費用負担	なし								
成果の指標	来場者数								
来場者・参加者(人)	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度実績		
	3, 848		3, 348		3, 224		3, 129		
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算		
事業費(千円)	1, 514		1, 597		1, 568		1, 586		
人件費(千円)	1, 901		1, 490		1, 433		1, 463		
意見聴取又はアンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者		業者
	○		○		○		○		○
保険加入	一般社団法人千葉市歯科医師会が普通傷害保険及び動産総合保険に加入								
会計又は財務の基準	千葉市：千葉市予算会計規則 一般社団法人千葉市歯科医師会：一般社団法人千葉市歯科医師会資産管理および会計規則								

実施に係る要綱等	ヘルシーカムカム実施要綱 ヘルシーカムカム運営委員会設置要領 8020長生きよい歯のコンクール実施要領 母と子のよい歯のコンクール実施要領
所 管 課	保健福祉局健康部健康支援課

(1) イベントの実施形態・運営体制

千葉県歯科医師会と千葉市が共催で開催している。イベントに係る事務は、ブースイベントに係る事務を千葉県歯科医師会、表彰式に係る事務を千葉市が執り行っている。

イベント当日は、主催者及び協力団体が各ブースを出展、運営している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は、主催者及び協力団体によるブース出展及び地下ギャラリーの展示が行われている。

協賛・後援等団体は、一般社団法人3団体、公益社団法人1団体、大学1校及び千葉市教育委員会が協力している。また、株式会社2社が協賛している。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、2月開催の運営委員会で行っている。

イベント実施に係る業務サイクルは、2月にイベントの実施計画、予算及び会場を決定、その後のイベント準備期間を経て、5月にイベント開催、6月にイベント実施後の反省・検証、12月～翌年1月に次回イベント実施計画案の作成という流れである。



ブラッシング相談



母と子のよい歯のコンクール表彰式

4 動物愛護フェスティバル2012 in ちば

昭和63年から市民を対象に、命あるものである動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるとともに、生命尊重、友愛及び平和の情操のかん養を図ることを目的として、公益財団法人千葉県動物保護管理協会、公益社団法人千葉県獣医師会及び協力団体等による展示及び講演等が開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	動物愛護週間行事実行委員会							
構成団体	公益社団法人千葉県獣医師会ほか2団体							
実施形態	市に事務局を置く実行委員会が主催							
事務局設置場所	動物保護指導センター内							
開催日	平成24年9月16日（日）毎年、動物愛護週間（9月20日～26日）の近日の休日							
開催場所	きぼーるアトリウム							
プログラム	9月16日（日）12:00～16:00 [ステージ] 12:00～12:05 オープニングセレモニー 12:05～12:20 長寿動物の表彰式 12:20～12:35 わが家の愛犬・愛猫写真コンクール表彰式 12:35～15:20 ステージイベント・講演 [行政コーナー] 12:30～15:30 動物クイズ（75枚×4回配布） 終日掲示 動物愛護センター各種統計掲示、譲渡犬紹介、譲渡犬ビフォーアフター 終日放映 動物愛護センター紹介ビデオ 終日配布 動物愛護センター啓発物、収容動物返還啓発カード [その他のコーナー] 終日開催 動物相談 終日掲示 協力団体展示、写真コンクール作品展、小さな命の写真展							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	○	-	-	○	○	
当日広報	-	-	-	-	-	-	-	
事後広報	-	-	-	-	-	-	-	
参加者の費用負担	なし							
成果の指標	来場者数							
来場者・参加者(人)	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度実績	
	1,500		1,800		1,700		400(台風のため)	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費(千円)	1,520		1,520		1,418		1,390	
人件費(千円)	351		401		449		429	
意見聴取又はアンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者	
	-		-		○		○	
保険加入	委託契約に基づき委託業者が傷害保険に加入							
会計又は財務の基準	なし							

実施に係る要綱等	「動物愛護週間行事」実行委員会設置要綱
所 管 課	保健福祉局健康部動物保護指導センター

(1) イベントの実施形態・運営体制

動物保護指導センター内に事務局を置く動物愛護週間行事実行委員会が主催しており、イベントに係る事務は主に動物保護指導センターが執り行っている。

イベント当日は、運営本部、セレモニー及びメインステージイベントについては主催者及び千葉市職員等の当日業務従事者が運営を行うが、その他イベントの実施に係る業務全般については業者に委託している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は、主催者である動物愛護週間行事実行委員会の構成団体及び協力団体によるブース出展が行われている。

協賛・後援等団体は、公益社団法人2団体、NPO法人1団体及び任意団体3団体が協力している。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年4回開催の実行委員会で行っている。

イベント実施に係る業務サイクルは、7月にイベントの開催日時及び実施概要の決定、8月の準備期間を経て、9月にイベント開催、11月にイベント実施後の反省・検証及び翌年のイベント開催の決定、翌年1月、2月に次回イベントの実施運營業者の選定、3月～6月に次回イベント実施概要案の作成という流れである。



特設ステージでの講演



主催者及び協力団体によるブース出展

5 千葉市成人を祝う会

昭和40年以前から新成人となる市民を対象に、成人に達した青年の新しい門出を祝い、励ますとともに、大人としての自覚を促し、郷土「千葉市」への関心を深めてもらうことを目的として、式典が開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	千葉市、千葉市教育委員会及び千葉市青年協議会							
実施形態	市と他団体等との共催							
事務局設置場所	健全育成課内							
開催日	平成 25 年 1 月 14 日（月）毎年成人の日開催							
開催場所	千葉ポートアリーナ							
プログラム	1 月 14 日（月） [千葉ポートアリーナ] オープニング演奏 オープニングダンス 10:30～11:30 開式のことば、国歌斉唱、励ましのことば、お祝いのことば、来賓紹介、お祝いビデオメッセージ、二十歳の決意、大地讃頌合唱、閉式のことば							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	-	-	○	-	-	案内状
当日広報	-	-	-	-	-	-	○	場内放送
事後広報	-	○	○	-	○	-	-	
参加者の費用負担	なし							
成果の指標	来場者数							
来場者・参加者(人)	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度実績	
	6, 399		6, 447		6, 254		6, 438	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費(千円)	6, 552		6, 323		6, 322		6, 646	
人件費(千円)	4, 691		4, 625		4, 568		4, 658	
意見聴取又はアンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者	
	-		-		○		○	
保険加入	なし							
会計又は財務の基準	千葉市：千葉市予算会計規則 千葉市青年協議会：なし							
実施に係る要綱等	千葉市成人を祝う会運営協議会要綱							
所 管 課	こども未来局こども未来部健全育成課							

(1) イベントの実施形態・運営体制

千葉市教育委員会、千葉市青年協議会及び千葉市が共催で開催しており、イベントに係る事務は主に健全育成課が執り行っている。

イベント当日は、千葉市職員の当日業務従事者が担当業務ごとに班を編成し、イベントの運営にあたる他、千葉市青年協議会が新成人の着付け等の協力をしている。新成人への案内状及びパンフレット作成業務、会場設営業務、音響設備立会業務、照明設備立会業務、交通誘導・警備業務及び清掃業務については、業者に委託している。

（２）出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体はない。

なお、株式会社１社から物品の提供を受けている。

（３）イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、千葉市の新成人等が構成員を務める千葉市成人を祝う会運営協議会がイベントの企画を提案し、その内容を健全育成課で検討し、決定している。

イベント実施に係る業務サイクルは、９月～１２月にイベントの企画提案、決定及びその後の準備期間を経て、１月にイベント開催及びイベント実施後の反省・検証を行うという流れである。



会場開場前の１階ロビー



ビデオメッセージ上映中の会場内

6 千葉市民花火大会（幕張ビーチ花火フェスタ）

昭和23年から市民及び観光客を対象に、やすらぎと賑わいのある海辺の創出と本市経済の活性化を図ることを目的として、市民の夏の風物詩となるイベントが開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	千葉市民花火大会実行委員会							
構成団体	公益社団法人千葉市観光協会ほか 5 団体							
実施形態	市が参加する実行委員会が主催							
事務局設置場所	公益社団法人千葉市観光協会内							
開催日	平成 24 年 8 月 4 日（土）							
開催場所	幕張海浜公園							
プログラム	8 月 4 日（土）19:30～20:30 [幕張海浜公園] 19:20～ 点火式 19:30～ 第 1 章 政令指定都市 20 周年記念花火 19:37～ 第 2 章 天空の彩りほか 19:55～ 第 3 章 幸せの花束ほか 20:14～ 第 4 章 クリスマスイルミネーションほか 20:26～ 第 5 章 震災復興応援花火未来への懸け橋							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	○	○	○	○	○	情 報 誌 フェイスブック ハローダイヤル
当日広報	-	○	-	○	-	-	-	フェイスブック ハローダイヤル 会場放送
事後広報	-	○	-	-	-	-	-	フェイスブック
参加者の費用負担	飲食出店：15,000～20,000 円							
成果の指標	観覧者数							
来場者・参加者(人)	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度実績	
	200,000		未実施		300,000		300,000	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費(千円)	15,851		未実施		16,000		16,000	
人件費(千円)	7,377		未実施		18,209		9,474	
意見聴取又はアンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者	
	-		-		○		○	
保険加入	実行委員会が総合賠償責任保険及び興行中止保険に加入のほか、会場設営業務委託業者及び会場警備業務委託業者に労働災害保険及び賠償責任保険への加入を義務付け							
会計又は財務の基準	千葉市予算会計規則に準じる							
実施に係る要綱等	千葉市民花火大会実行委員会会則							
所 管 課	経済農政局経済部集客観光課							

(1) イベントの実施形態・運営体制

公益社団法人千葉市観光協会内に事務局を置く千葉市民花火大会実行委員会が主催しており、イベントに係る事務は主に千葉市観光協会と集客観光課が執り行っている。千葉市民花火大会実行委員会には、5つの班が設置されており、各班が業務を分担してイベント開催の準備にあたっている。

イベント当日は、主催者が運営本部設置のほか、千葉市職員等の当日業務従事者が担当業務ごとに班を編成し、イベントの運営にあたっている。花火打上業務、会場設営業務、アナウンス業務、会場・交通警備業務、スタジアムエリアの進行運営業務、花火打ち上げに係る警戒船及び特別警戒船の配備並びに危険標識ブイの設置業務については、業者に委託している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は、会場内の模擬店等の出店172店舗である。出店店舗の選定方法は、公募である。

協賛・後援等団体は、企業・団体協賛が387団体、個人協賛が15,832口である。また、公益財団法人1団体、一般社団法人1団体、株式会社1社、任意団体3団体及び千葉県が後援している。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年に数回開催される実行委員会にて行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、5月にイベント実施概要の決定及び花火業者の選定、6月、7月の準備期間を経て、8月にイベント開催、イベント実施後の反省・検証及び次回イベント基本方針の決定、9月～12月に次回イベント実施概要案の作成、1月～4月に事前準備に取り掛かるという流れである。



花火打ち上げ前（幕張の浜）



花火打ち上げ中（QVCマリンフィールド）

7 稲毛区民まつり

平成5年から区民を対象に、区民意識の高揚や住民同士の親睦を図り、地域コミュニティを強化することを目的として、稲毛区民音頭、抽選会及び各種出店等、区民が集い楽しむ催しが開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	稲毛区民まつり実行委員会								
構成団体	稲毛区町内自治会連絡協議会（9地区）ほか20団体								
実施形態	市に事務局を置く実行委員会が主催								
事務局設置場所	稲毛区役所地域振興課内								
開催日	平成24年10月21日（日）毎年10月第3週日曜日に開催								
開催場所	穴川中央公園ほか								
プログラム	10月21日（日）9:10～15:15 [穴川中央公園]メインステージ・広場・サブステージ 9:10～9:30 はなぞのキッズパレード 9:30～10:00 開会式 10:00～15:00 稲毛区民音頭、ステージイベント 15:00～15:15 閉会式 [稲毛消防署脇広場] 10:30～14:30 はしご車搭乗体験、起震車体験 [京葉工業高校グラウンド]子どもランド 10:30～14:25 ゲーム大会、竹馬体験、ミニSL、グラウンドゴルフ等 [稲毛区役所前広場]パフォーマンススペース 10:15～15:00 ジャグリングショー、青果市、ダブルダッチ等 [千葉市穴川コミュニティセンター] 10:30～14:30 大学・高校のサークルによる発表、津軽三味線								
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他	
事前広報	○	○	-	-	○	○	○	情報誌	
当日広報	-	○	-	-	-	-	○	場内放送	
事後広報	-	○	○	-	-	-	-		
参加者の費用負担	出店料：5,000円								
成果の指標	来場者								
来場者・参加者(人)	H22年度実績 50,000		H23年度実績 50,000		H24年度実績 53,000		H25年度実績 6,000(雨天のため)		
市負担額	H22年度実績		H23年度実績		H24年度実績		H25年度予算		
事業費(千円)	3,230		3,230		3,230		3,780		
人件費(千円)	7,321		7,265		7,664		7,807		
意見聴取又はアンケート等	来場者 ○		参加者 -		実施者 ○		従事者 ○		業者 -
保険加入	実行委員会が普通傷害保険及び賠償責任保険に加入								
会計又は財務の基準	千葉市予算会計規則に準じる								
実施に係る要綱等	稲毛区民まつり実行委員会設置要綱 稲毛区区民ふれあい事業補助金交付要綱								
所管課	稲毛区役所地域振興課								

(1) イベントの実施形態・運営体制

稲毛区役所地域振興課内に事務局を置く稲毛区民まつり実行委員会が主催しており、イベントに係る事務は主に稲毛区役所地域振興課が執り行っている。稲毛区民まつり実行委員会には、4つの部会が設置されており、各部会が業務を分担してイベント開催の準備にあたっている。

イベント当日は、主催者が運営本部設置のほか、4部会がそれぞれ担当業務を割り振り、イベントの運営にあたっている。ポスター・チラシ・シール製作業務、会場設営業務及び駐車場警備業務については、業者に委託している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は83団体で、その内訳は、各会場でのイベント参加団体が、穴川中央公園14団体、区役所前広場9団体、穴川コミュニティセンター3団体、京葉工業高校グラウンド8団体、稲毛消防署脇広場1団体並びに模擬店等の出店26団体及び公共団体等の出展22団体である。団体の選定方法は、各会場でのイベント参加及び模擬店等の出店は主催者からの依頼、町内自治会連絡協議会からの推薦及び公募、公共団体等の出展は前年度参加団体への参加意思確認及び新規参加希望団体からの申込みである。

協賛・後援等団体は、株式会社12社、協同組合等団体6団体及び任意団体1団体が協賛している。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年4回開催の実行委員会及び各部会ごとの会議にて行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、5月にイベント実施計画及び予算の決定、6月～9月の準備期間を経て、10月にイベント開催、12月にイベント実施後の反省・検証、翌年1月～4月に事業報告書及び反省・検証を受けた次回イベント実施計画案の作成という流れである。



稲毛区民音頭（穴川中央公園）



メインステージでのよさこい演舞（穴川中央公園）

8 若葉区民まつり

平成5年から区民を対象に、区の特性を活かした魅力あるまちづくりの推進、区民相互の交流やふれあいによる地域の活性化、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的として、フリーマーケット、スポーツ大会及び若葉区民音頭の発表等、区の特性を活かしたイベントが開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	若葉区民まつり実行委員会							
構成団体	若葉区町内自治会連絡協議会に属する町内自治会（16 団体）ほか 44 団体							
実施形態	市に事務局を置く実行委員会が主催							
事務局設置場所	若葉区役所地域振興課内							
開催日	平成 24 年 11 月 4 日（日）毎年 11 月第 1 週日曜日に開催							
開催場所	千城台公園ほか							
プログラム	11 月 4 日（日） [千城台公園仮設舞台] 9:30～14:30 9:30～ 9:55 開会式 9:55～10:35 若葉区民音頭 10:35～14:00 ステージイベント 14:00～ 閉会式 [日大若松グラウンド] 9:00～ 青年ソフトボール大会 [千葉市農政センター多目的グラウンド] 9:30～ グラウンドゴルフ大会 [大宮中学校・大宮台小学校] 9:00～ 家族バレーボール大会 [千葉市若葉いきいきプラザ] 9:00～ ゲートボール大会							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	-	-	○	○	○	情報誌、広報テープ、 公用車による街宣
当日広報	-	○	-	-	-	-	○	場内放送
事後広報	-	○	○	-	-	-	-	
参加者の費用負担	出店料：1,000 円～2,000 円							
成果の指標	来場者数							
来場者・ 参加者(人)	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度実績	
	59,000		804（雨天のため）		60,000		59,000	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費 (千円)	3,227		1,929		3,185		3,230	
人件費 (千円)	7,409		63		6,598		6,548	
意見聴取又は アンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者	
	-		-		○		○	

保険加入	実行委員会が行事参加者に係る普通傷害保険及び施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険に、会場設営委託業者が興行中止保険に加入
会計又は財務の基準	千葉市予算会計規則に準じる
実施に係る要綱等	若葉区民まつり実行委員会会則 若葉区民まつり実行委員会部会等設置規程 若葉区区民ふれあい事業補助金交付要綱
所 管 課	若葉区役所地域振興課

(1) イベントの実施形態・運営体制

若葉区役所地域振興課内に事務局を置く若葉区民まつり実行委員会が主催しており、イベントに係る事務は主に若葉区役所地域振興課が執り行っている。若葉区民まつり実行委員会には、4つの部会が設置されており、各部会が業務を分担してイベント開催の準備にあたっている。

イベント当日は、主催者が運営本部設置のほか、4部会がそれぞれ担当業務を割り振り、イベントの運営にあたっている。若葉区民まつり 20 周年企画業務、会場設営業務、警備業務及び廃棄物収集処分業務については、業者に委託している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は142団体で、その内訳は、メインステージの出演団体11団体、フリーマーケットの出店80店舗、模擬店等の出店22団体、企業・団体等の出展及び出店7団体、公共団体等の出展22団体である。団体の選定方法は、公共団体等の出展については例年出展している団体に意向調査し希望する団体に依頼を行い、それ以外は公募である。

協賛・後援等団体はない。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年3回開催の実行委員会及び各部会ごとの会議にて行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、5月にイベント実施計画及び予算の決定、6月～10月の準備期間を経て、11月にイベント開催、12月にイベント実施後の反省・検証、翌年1月～4月に事業報告書及び反省・検証を受けた次回イベント実施計画案の作成という流れである。



仮設舞台での開会式典



グラウンド内で出店しているフリーマーケット

9 千葉市消防出初式

昭和23年から市民を対象に、千葉消防の全陣容を広く市民に公開して、市民に対する防火・防災意識の啓発と消防職・団員の士気の高揚を図り、併せて、防火防災関係者・市民一体となった安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することを目的として開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	千葉市消防局及び千葉市消防団							
実施形態	市単独主催							
開催日	平成 25 年 1 月 12 日（土）毎年 1 月第 2 週土曜日に開催							
開催場所	ハーバーシティ蘇我内共用第 2 駐車場							
プログラム	1 月 12 日（土）9:00～11:20 9:00～ 9:35 開式宣言、国旗掲揚、訓示・告辞・祝辞 9:35～ 9:55 部隊観閲、表彰 9:55～10:10 分列行進 10:10～11:00 演技（木遣り・梯子乗り、消防音楽隊、消防）、国旗降納 11:00～ 閉式宣言 ～11:20 訓練車両展示 ～12:00 ちびっこ消防体験コーナー、防災普及コーナー							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	-	-	○	-	○	情報誌
当日広報	-	-	-	-	-	-	○	
事後広報	-	○	-	-	-	-	-	
参加者の費用負担	なし							
成果の指標	来場者数							
来場者・参加者(人)	H22 年度実績 3, 000		H23 年度実績 6, 000		H24 年度実績 6, 000		H25 年度実績 6, 000	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費(千円)	6, 179		6, 229		5, 723		6, 459	
人件費(千円)	13, 510		13, 313		13, 127		13, 239	
意見聴取又はアンケート等	来場者 ○		参加者 ○		実施者 ○		従事者 ○ 業者 -	
保険加入	既加入の消防業務賠償責任保険にて対応							
会計又は財務の基準	千葉市消防局：千葉市予算会計規則							
実施に係る要綱等	千葉市消防出初式実施要領（好天時） 千葉市消防出初式実施要領（荒天時）							
所 管 課	消防局総務部総務課							

（１）イベントの実施形態・運営体制

千葉市が主催しており、イベントに係る事務は主に消防局総務課が執り行

っている。

イベント当日は、任務分担実施要領に基づき、千葉市消防職員が各業務を担当し、イベントの運営にあたっている。パンフレット製作業務、会場設営業務及び消防演技塔等設営業務については、業者に委託している。

（２）出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は４３団体で、その内訳は、消防広場の出展１団体、木遣り・梯子乗り１団体及び企業・団体等の自衛消防隊４１団体である。団体の選定方法は、主催者からの依頼である。

協賛・後援等団体は、任意団体４団体が協賛している。

（３）イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年１回開催の千葉市消防出初式検討委員会のほか、千葉市消防局内で随時、行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、６月に前回イベントの報告を受けてのイベント実施の決定、７月～１１月にイベント内容の決定及び準備期間を経て、１２月、翌年１月に２回のリハーサル及びイベント開催、２月～５月に実施後の反省・検証及び実施報告書の作成という流れである。



消防演技



訓練車両の展示

10 千葉市科学フェスタ

平成23年から市民及び観光客を対象に、市民が科学・技術に触れ合い、ライフスタイルに科学・技術を浸透させる機会を提供することを目的として、総合的な科学・技術の祭典が開催されている。

当該イベントの概要は、以下のとおりである。

主催者	千葉市科学フェスタ実行委員会							
構成団体	千葉市科学館ほか 13 団体							
実施形態	市に事務局を置く実行委員会が主催							
事務局設置場所	千葉市科学館内							
開催日	平成 24 年 10 月 6 日（土）～7 日（日）（メインイベント）							
開催場所	きぼーる							
プログラム	10 月 6 日（土）9:50～16:00、10 月 7 日（日）10:00～16:30 [1 階きぼーる広場]くらしとふしぎの街 10:00～16:00 サイエンスショー・科学体験ブース [2・3 階アトリウム]ひととたんきゅうの道 10:00～16:00 パネル展示など [3 階千葉市子ども交流館アリーナ]ちえとぎじゅつの街 10:00～16:00 サイエンスショー・科学体験ブース [7～10 階千葉市科学館]かがくの館 10:00～16:00 実験・体験・工作教室 [15 階千葉市ビジネス支援センター]ひととかたりの広場 10:00～16:00 サイエンスカフェ・講演							
広報媒体	市政だより	ウェブサイト	テレビ	ラジオ	記者発表	ポスター	パンフレット	その他
事前広報	○	○	○	-	○	○	○	フェイスブック、 ツイッター、情報誌
当日広報	-	○	○	-	-	-	○	フェイスブック、 ツイッター
事後広報	-	○	○	-	○	-	-	情報誌
参加者の費用負担	なし							
成果の指標	来場者数							
来場者・ 参加者(人)	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度実績	
	-		5, 319		11, 205		15, 197	
市負担額	H22 年度実績		H23 年度実績		H24 年度実績		H25 年度予算	
事業費 (千円)	-		2, 738		2, 641		2, 500	
人件費 (千円)	-		2, 637		5, 122		5, 256	
意見聴取又は アンケート等	来場者		参加者		実施者		従事者	
	○		○		○		○	
業者	-							
保険加入	千葉市科学館が賠償責任保険に加入							
会計又は財務の基準	千葉市：千葉市予算会計規則							
	千葉市科学館：株式会社トータルメディア開発研究所（※5）管理規程 ※5 千葉市科学館の指定管理者							
実施に係る要綱等	千葉市科学フェスタ実行委員会会則							
所 管 課	教育委員会生涯学習部生涯学習振興課							

(1) イベントの実施形態・運営体制

千葉市科学館内に事務局を置く千葉市科学フェスタ実行委員会が主催しており、イベントに係る事務は主に千葉市科学館及び生涯学習振興課が執り行っている。千葉市科学フェスタ実行委員会では、3つの作業部会を設置し、異なる視点からのイベント企画の立案及び準備業務を行っている。

イベント当日は、業務分担表に基づき、千葉市科学館職員及び千葉市職員が各業務を担当し、イベントの運営にあたっている。会場設営業務については、業者に委託している。

(2) 出展・参加団体及び協賛・後援等団体

出展・参加団体は55団体で、その内訳は、ブース出展37団体、パネル出展3団体、サイエンスカフェ4団体、サイエンスショー5団体、科学教室4団体及び講演会2団体である。団体の選定方法は、講演会については主催者からの依頼、その他は公募である。

協賛・後援等団体は、独立行政法人4団体、大学共同利用法人1団体、公益財団法人3団体、一般社団法人1団体、特殊法人1団体、任意団体5団体、株式会社6社、千葉県及び千葉県教育委員会が後援している。また、大学1校、独立行政法人1団体、公益財団法人2団体、NPO法人2団体、任意団体3団体、株式会社3社、千葉市子ども交流館及び千葉市ビジネス支援センターが協力している。

(3) イベント実施に係る業務サイクル

イベントに係る意思決定は、年7回開催の実行委員会で行われている。

イベント実施に係る業務サイクルは、2月にイベント実施概要の決定、3月～9月の準備期間を経て、10月にイベント開催、11月にイベント実施後の反省・検証、12月～翌年1月に実施報告書の作成及び反省・検証を受けた次回イベント実施概要案の作成という流れである。



ステージと出展ブース（1階アトリウム）



サイエンスカフェ（15階千葉市ビジネス支援センター）

第8 監査の結果及び意見

- 1 事業目的に沿ったイベントとなるよう内容及び目標等を設定し、実施体制、各種広報及び危機管理体制等について十分に検討したうえで、計画は適切に策定されているか。

(1) 広報媒体の選定・活用にあたり、記者発表を積極的に活用する必要があるものの（千葉市民芸術祭、動物愛護フェスティバル2012 in ちば）【意見】

千葉市報道対応マニュアル（平成24年4月）によれば、市政だよりやホームページ、広報番組、ツイッターやフェイスブックなどの、市自体の広報手段とは別に、記者発表等のパブリシティ（報道機関の取材活動への協力や、記者発表資料の提供により、報道機関にニュースとして取り上げられるようにする広報活動）について、速報性、広域性、客観性・信頼性、経済性をその長所としている。

千葉市民芸術祭及び動物愛護フェスティバル2012 in ちばについては、広報媒体として市政だよりやホームページ、ポスター・パンフレット等を使用していたが、記者発表については使用していなかった。

広報媒体の選定・活用にあたっては、費用対効果を検討のうえ、上記の長所を有する記者発表を積極的に活用する必要がある。

(2) 青色防犯パトロール車を活用する等広報活動の取組みの工夫がなされているもの（若葉区民まつり）【意見】

若葉区民まつりについては、事前広報媒体として、市政だよりやホームページ、ポスター・パンフレット、記者発表に加え、青色防犯パトロール車によるパトロール実施に併せた車載スピーカーによる放送と、区役所庁舎内において昼休み時間帯に館内放送を使用しており、必要とする人的・経済的負担をできる限り抑えた形での広報活動の充実が図られている。

2 イベントは、その準備段階から計画に基づき実施されているか。また、物品管理及び経理等を適正に行い、実施結果を検証するための記録を取るなど、実施状況は適切か。

(1) 千葉市を美しくする運動推進事業補助金交付要綱の規定整備を図るべきもの
(千葉の親子三代夏祭り) 【指摘】

補助金の執行事務の適正化について(平成14年3月1日付け財政部長通知)によると、補助金交付要綱で定める事項のうち補助金額算出に必要な基準として、補助対象とする具体的経費、補助率を明示することとされ、補助金額の算定については、交付要綱又は予算に補助の限度額を定めた場合であっても、補助対象とする経費の項目及び項目毎の金額並びに限度額との関係を明らかにし、交付申請、交付決定、額の確定にあたっては、経費の使途状況等を確認する必要があるとされている。

千葉の親子三代夏祭りの実施主体である千葉市を美しくする会に対して、千葉の親子三代夏祭り実施等を対象事業として市が交付している千葉市を美しくする運動推進事業補助金については、交付要綱において補助対象経費を事業に要する経費とするのみで、補助対象とする具体的経費が明示されていなかった。

補助金については、通知に基づき規定の整備を図られたい。

(2) イベント運営経費の支出に係る意思決定について、その内容、金額等が確認できる書証を作成すべきもの(動物愛護フェスティバル2012 in ちば) 【指摘】

動物愛護フェスティバル2012 in ちばについては、実施主体の事務局事務を市が担当している。実施主体の会計におけるイベント運営経費の支出について、収支決算報告書により、監事による監査を経たうえで実行委員会会議において承認を受けているが、個々の支出に際しての意思決定について確認できる文書等を作成していなかった。

支出に係る意思決定については、その内容、金額、時期、決定権者等が確認できる書証を作成のうえ実施されたい。

(3) アンケートの実効性が担保できるよう、複数の実施方法の組合せ等も含めた検討が必要であるもの（千葉市消防出初式）【意見】

千葉市消防出初式については、電子申請システムを利用して来場者向けインターネットアンケートを実施している。

一方で、インターネットアンケート実施について千葉市消防局フェイスブックページ等を使用してPRに努めているものの、来場者数6,000人に対し、寄せられた回答数は12件にとどまっている。

インターネットアンケートを選択した理由として、紙に記載する場合と比較して回答者にとって時間的・場所的な自由度が高いこと等を挙げているが、アンケートの実効性が担保できる回答数を確保できるよう、実施方法の選定に際しては複数の方法の組合せ等も含めた検討が必要である。

3 目標等の達成状況及び実施内容等は、評価基準等により適切に点検・評価されているか。また、その結果は、改善及び向上のための方策として整理され、以後の事業方針及び計画に的確に反映されているか。

(1) イベントの現地視察や記録画像の確認等、イベント実施内容の点検評価方法の充実が求められるもの（千葉市民芸術祭）【意見】

千葉市民芸術祭については、市と千葉市文化連盟（以下「文化連盟」という）が実施主体であり、事務局事務を千葉市文化振興財団内に所在する文化連盟事務局が担当している。開催について、市は文化連盟と事業実施に係る協定を締結のうえ負担金を支出している。

イベント実施内容の点検評価について、協定に基づき事業終了後に文化連盟から提出のあった事業実績報告書及び収支報告書の確認や、文化連盟の総会等への出席により行っているが、イベントの現地視察について実施していないものが見受けられ、また、記録画像の確認等による点検評価は実施していなかった。

イベントについては、現場状況の把握が実施内容の点検評価において重要な部分を占めることは言うまでもないことであり、点検評価方法の充実が必要である。

4 実施主体のあり方等は適切に検討されているか。また、関係する団体又は部署等との調整及び連携等は適切に行われているか。

(1) 区内の3大学との連携等、実施主体構成員の選定について工夫がなされているもの（稲毛区民まつり）【意見】

稲毛区では、区内の3大学（千葉大学、敬愛大学、千葉経済大学）と連携して、「文教のまち」を活かしたまちづくりを推進している。その一環として、稲毛区民まつりでは、平成22年度から実行委員に3大学の学生を加え、運営・出展を通じて、新たな担い手の確保を図るとともに、地域の特性を生かしたイベントづくりを図っている。

第9 総括意見

今回の行政監査を実施するに当たり、市が実施に関わるイベントについて、それぞれの部署がどのようなイベントに携わっているのかを総括的に把握している状況にはなかったことから、全庁的な調査を実施し、対象イベントを把握・選定したところである。

その結果、各々のイベントについて、その規模・内容・運営体制等や抱える課題も含め、多様であることが改めて把握できたところである。よって、以下に述べる意見各項目については、各イベント間である程度共通の課題と考えるものと、それぞれのイベントの実情・内容等に応じた課題について検討と対応が求められるものとに分け、意見を述べることとする。

1 各イベント間で共通の課題と考えるもの

(1) イベントに関する情報・ノウハウの共有

市が実施に関わるイベントに関する情報・ノウハウの共有により、特に市が直接実施するイベントや事務局として実施に携わるイベントについては、実施・運営レベルの全体的な底上げにつながることを期待できる。

併せて、市が実施に関わらない同種のイベントについての情報も、イベント間での棲み分けや連携による開催効果の向上、イベント実施の意義について検討する材料の収集という点で、把握することが望まれる。

(2) 広報媒体の選択と新たな広報ニーズへの対応

イベントの広報について、より効果的な実施を模索する中でSNS^{*1}等の活用に取り組んでいるところもあるが、広報媒体の選択にあっては、来場者・参加者としてターゲットとする層のメディアリテラシー^{*2}と、広報媒体の特性（長所・短所）とを十分把握検討したうえで行うことが、効果的に広報を行ううえで肝要である。

また、イベントによっては、天候等の事情によるイベント実施中におけるプログラム変更についての周知といった即時性を要求される情報提供など、新たな広報ニーズへの対応も、今後充実を求められるものと考えられる。

*1 SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービス（social networking service）の略。フェイスブック（Facebook）やライン（LINE）等、日記やメッセージなどを通じて友人や知人・共通の趣味を持つ人達との交流を目的としたwebサービスの総称

*2 メディアリテラシー：情報が流通する媒体（メディア）を使いこなす能力。メディアの特性や利用方法を理解し、適切な手段で自分の考えを他者に伝達し、あるいは、メディアを流れる情報を取捨選択して活用する能力

(3) 実施状況と検証結果の記録

実地調査の結果、各イベントともその実施に際して、計画を定め、これに基づき実施され、事後には実施状況についての検証が行われ、その結果を踏まえて次回の計画策定がなされていることは一定程度認められたが、実施状況の把握と検証について、その記録の面で必ずしも十分とは言えないイベントも見受けられた。イベント実施に係る事務の執行をPDCAサイクル^{*3}に基づき改善していくうえでは、イベントの実施状況とその検証について、可能な限り詳細に記録することが必要である。なお、検証については、その結果のみならず、そこへ至る経過についても記録することが望ましい。

2 それぞれのイベントの実情・内容等に応じた検討と対応が求められるもの

(1) 地域の人的資源の確保と活用

イベント実施についての住民参加の視点は重要だが、超高齢社会の進展に伴い、特に地域活動系イベントは新たな担い手の確保が急務である。地域の人的資源について、掘り起こしのみならず育成も含む形で、その確保に努められたい。

これに関連して、地域において、人的資源が確保され、また、実施に関するノウハウの継承・蓄積があるイベントについては、地域特性を生かしたイベントの実施や、行政側の人的資源の有効活用という観点からも、地域側が携わる部分を増やす方向での体制等の見直しについて検討されたい。

(2) 市が事務局を担当する場合の事務処理の適正化

実行委員会等イベント運営のための別団体を組織し、市の所管課が事務局を担当する手法について、広範な団体等を包含して機動的・効率的な運営を行えるというメリットはあるが、運用にあたっては、事務の透明性確保や、リスク管理について、今一度の整理と必要に応じた体制とルールづくりが求められる。具体的には、団体の決裁や会計に係る規程等の整備や、団体と市がそれぞれの立場からイベント実施に係る事務についてチェックを行う体制の確保について検討されたい。

(3) イベント独自の収入確保をイベントの充実につなげる仕組みづくり

今回の監査では、市費の支出が50万円以上であるイベントを対象としたが、

^{*3} PDCAサイクル：業務プロセスの管理手法の一つで、計画（plan：目標を設定してそれを達成するための行動計画を作成する）→実行（do：策定した計画に沿って行動する）→評価（check：行動した結果と当初の目標を比較し、問題点の洗い出しや成功・失敗の要因を分析する）→改善（act：分析結果を受けてプロセスや計画の改善、実施体制の見直しなどの処置を行う）という4段階の活動を1つのサイクルとして、これを繰り返し行うことで、継続的にプロセスを改善していく手法

市を含む主催者側からの負担金や補助金などの収入に加え、協賛金や事業収入などで独自に収入の確保が可能なイベントについては、収入確保の実績に応じた、イベントの質的向上に結び付く形での予算措置上の工夫も望まれるところである。

終わりに、イベントは、市の施策・事業の推進及び普及・啓発等を図るために重要な役割を果たしている。事業内容、開催時期、実施主体等について常に点検し、改善を行い、適切に実施して、事業効果がより一層発揮できるよう努められたい。

なお、実地調査の対象とならなかった事業についても、今回の結果を踏まえ、十分検討のうえ、必要に応じ改善を図り、市民サービスの向上に努められたい。

参 考 資 料

資料 1 : 実地調査対象イベント主催者構成団体一覧

資料 2 : 平成 2 4 年度 イベントの実施状況

資料１：実地調査対象イベント主催者構成団体一覧

イベント名	千葉の親子三代夏祭り
主催者	千葉市を美しくする会
構成団体	千葉市町内自治会連絡協議会に属する町内自治会、千葉市体育協会、千葉商工会議所、千葉市地域婦人団体連絡協議会、社団法人千葉市園芸協会、千葉ライオンズクラブ、千葉市中央地区商店街協議会、千葉市スポーツ推進委員連絡協議会、千葉テレビ放送株式会社、公益社団法人千葉市観光協会、社団法人千葉青年会議所、千葉市青年協議会、千葉市女性グループ連絡会、一般社団法人千葉市老人クラブ連合会、株式会社千葉日報社、千葉市商店街連合会、千葉市子ども会育成連絡会、日本ボーイスカウト千葉県連盟千葉地区協議会、一般社団法人ガールスカウト千葉県連盟千葉地区協議会、千葉市青少年育成委員会会長会、公益社団法人日本海洋少年団千葉市連盟、千葉市少年スポーツ連盟、千葉中央ライオンズクラブ、千葉エコーライオンズクラブ、千葉ポートライオンズクラブ、千葉市赤十字奉仕団千葉市地区本部、千葉市PTA連絡協議会、千葉市小学校長会、千葉市中学校長会、千葉ロータリークラブ、千葉南ロータリークラブ、千葉西ロータリークラブ、千葉中央ロータリークラブ、千葉市森林組合、千葉市内陸企業連合会、千葉中央交通安全協会、千葉南交通安全協会、千葉西交通安全協会、千葉東交通安全協会、千葉北交通安全協会、社会福祉法人千葉市社会福祉協議会、明るい社会づくり運動千葉市フォーラム、千葉市大型店会、日本の風の会千葉県支部、千葉市スポーツ振興会連絡協議会、千葉市磯釣連合会、中央地区を美しくする会、千葉市更生保護女性会連絡協議会、一般社団法人千葉県ビルメンテナンス協会千葉支部、千葉市貿易振興会、千葉市女性団体連絡会、NPO法人まちづくり千葉、千葉駅北口を美しくする会、千葉駅西口を美しくする会、栄町通り商店街振興組合、千葉銀座商店街振興組合、中央銀座商店街振興組合、中央地区商店街協議会及び日本赤十字社千葉県支部

イベント名	千葉市民芸術祭
主催者	千葉市文化連盟及び千葉市
構成団体	千葉市文化連盟： 千葉市邦楽邦舞文化協会、千葉市郷土芸能保存協会、千葉市演劇連盟、千葉歌人グループ、千葉市民俳句会、千葉市川柳協会、千葉市吟剣詩舞道連盟、千葉市吟剣詩舞連合会、千葉市美術協会、千葉市音楽協会及び千葉市茶道華道協会

イベント名	動物愛護フェスティバル2012 in ちば
主催者	動物愛護週間行事実行委員会
構成団体	公益社団法人千葉県獣医師会、公益財団法人千葉県動物保護管理協会及び千葉市

イベント名	千葉市民花火大会（幕張ビーチ花火フェスタ）
主催者	千葉市民花火大会実行委員会
構成団体	公益社団法人千葉市観光協会、千葉商工会議所、株式会社幕張メッセ、幕張新都心ホテル協議会、株式会社ベイエフエム及び千葉市

イベント名	稲毛区民まつり
主催者	稲毛区民まつり実行委員会
構成団体	稲毛区町内自治会連絡協議会（9地区）、稲毛区社会体育振興会連絡会、千葉市こども会育成連絡会、稲毛区老人クラブ連合会、千葉市稲毛区社会福祉協議会稲毛区地区部会連絡会、稲毛区青少年育成委員会、一般社団法人ガールスカウト千葉地区協議会、日本ボーイスカウト千葉県連盟千葉地区協議会、稲毛区PTA連絡協議会、千葉市地域婦人団体連絡協議会、千葉市商店街連合会、一般社団法人千葉市身体障害者連合会、穴川コミュニティセンターまつり実行委員会、千草台中学校地区コミュニティづくり懇談会、稲毛区公民館運営審議会、千葉北交通安全協会、千葉西交通安全協会、千葉青年会議所、千葉大学、敬愛大学及び千葉経済大学

イベント名	若葉区民まつり
主催者	若葉区民まつり実行委員会
構成団体	若葉区町内自治会連絡協議会に属する町内自治会（16団体）、若松公民館運営懇談会、若葉地区更生保護女性会、明るい社会づくり運動千葉市フォーラム若葉ブロック、民生委員児童委員協議会402地区、千葉東ライオンズクラブ、千葉東交通安全協会、千葉市青少年育成委員会（10地区）、千葉市子ども会育成連絡会、日本ボーイスカウト千葉県連盟千葉地区協議会、一般社団法人ガールスカウト千葉県連盟千葉地区協議会、若葉地区保護司会、千城台東区営住宅自治会、日本赤十字奉仕団若葉区、コミュニティづくり懇談会大宮地区、若葉区老人クラブ連合会、千葉市身体障害者福祉会、若葉区スポーツ推進委員連絡会（15地区）、千葉市ゲートボール連盟、若葉区スポーツ振興会連絡会（2地区）及びグラウンドゴルフ会

イベント名	千葉県科学フェスタ
主催者	千葉県科学フェスタ実行委員会
構成団体	千葉県科学館、独立行政法人放射線医学総合研究所、国立大学法人千葉大学、ニルス理科実験クラブ、株式会社モノベエンジニアリング、東京ガス株式会社千葉支社、株式会社ウェザーニューズ、特定非営利活動法人ちば教育夢工房、千葉県教育研究会理科部会、千葉大学サイエンスカフェプロジェクト、公益財団法人千葉県教育振興財団、公益財団法人千葉県産業振興財団、千葉県教育委員会及び千葉市

資料 2 : 平成 2 4 年度 イベントの実施状況

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型 ※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態 ※ 2	開始 年度	
1	九都県市合同防災訓練	3	市・防災関係機関及び市民が一体となった実践的な防災訓練を実施することにより、災害対応力の向上及び防災体制の充実強化を図るとともに、市民の防災意識の高揚と減災への備えの向上を図る。	防災関係機関、市民	千葉市	1	平成	4
2	千葉の親子三代夏祭り	1	市民意識、ふるさと意識の高揚を目的に、「こどもたちに夢を ふるさとづくり」をテーマとして開催する。	市民、観光客	千葉市を美しくする会	2	昭和	51
3	新人賞フォローアップ事業	1	千葉市芸術文化新人賞の受賞者によるオリジナル公演を実施し、アーティストとしての幅が広がるよう育成するとともに、受賞者の知名度向上に繋げる。	市民	千葉市、アートプレックスちば事業体	4	平成	20
4	千葉市民芸術祭	1	市民文化の向上と芸術文化の振興を目的に、千葉市文化連盟の所属団体が千葉市民会館ほか市内各所で日頃の諸活動の成果発表や市民参加の事業を行う。	市民	千葉市、千葉市文化連盟	4	昭和	46
5	ベイサイドジャズ千葉	3	市民及び民間参加型の事業として、ジャズを中心とした音楽文化の振興・普及に努めるとともに、街の活性化や千葉市の文化度・知名度を高めるため開催する。	市民、観光客	千葉市、(公財)千葉市文化振興財団、ベイサイドジャズ実行委員会	4	平成	10

※ 1 目的類型

1: 学び、交流及び発表等の場又は機会の提供、2: 施設の利用促進及び観光を含む行動誘発、3: 施策又は知識等の普及・啓発

※ 2 実施形態

1: 市単独主催、2: 市に事務局を置く実行委員会又は協議会等が主催、3: 市が参加する実行委員会又は協議会等が主催 (2を除く)、4: 市と他団体等との共催、5: 他団体等への後援、協賛、補助 (2～4に該当せず主催者に何らかの市費を支出しているもの)、6: その他

なお、実地調査対象イベントについては、網掛けで表示している。

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ンケ ー ト な ど	損害 賠償 等へ の 加入 ※5	保 険 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
県立千葉北高 等学校ほか	9月1日	2,000	4,812	20,214	12,513	あり	あり	なし	あり	(市 既 加 入) あり	あり	あり	総務局 防災対策課
中央公園及び 周辺街路	8月19日 毎年8月第 3週日曜日 に開催	300,000	3,867	10,081	46	あり	あり	あり	なし	(外 部 新 規) あり	なし	(市 に 準 じ る) なし	市民局 市民自治推 進部 市民自治推 進課
千葉市美浜文 化ホール	3月15日～ 16日	942	550	1,165	1,821	あり	あり	あり	なし	なし		なし	市民局 生活文化ス ポーツ部 文化振興課
千葉市文化セ ンターほか	2月16日～ 3月28日	40,433	3,976	1,165	127	あり	なし	あり	なし	なし		なし	市民局 生活文化ス ポーツ部 文化振興課
千葉市文化セ ンターほか	5月26日～ 10月6日	12,356	4,027	2,330	514	あり	なし	あり	あり	なし		なし	市民局 生活文化ス ポーツ部 文化振興課

※3 「人件費(千円)」＝「担当職員費(千円)」＋「動員従事者費(千円)」

「担当職員費(千円)」＝「単価(千円)」×「職員数(人)」(「単価(千円)」は、一般職職員に支払われる「給料」「職員手当等」「共済費」及び「災害補償費」の一部を平均化したものであり、実際に所管課の職員に支払われる金額とは異なる。)

「動員従事者費＝「単価(円)」×「動員延時間数(人・時間)」(「単価(円)」は、「担当職員費(千円)」算出のための「単価(千円)」及び所定労働時間数から算出されたもので、実際に所管課の職員に支払われる時間あたりの単価とは異なる。)

※4 「来場者参加者一人あたりの市負担額(円)」＝(「事業費(千円)」＋「人件費(千円)」)÷「来場者参加者数(人)」

※5 損害賠償保険等への加入

「あり(市新規)」:イベント開催にあたり千葉市が新たに保険に加入、「あり(市既加入)」:千葉市が既に参加している保険で対応、「あり(外部新規)」:イベント開催にあたり千葉市以外の団体が新たに保険に加入、「あり(外部既加入)」:千葉市以外の団体が既に参加している保険で対応、

「あり(委託)」:委託業者が保険に加入、「あり(その他)」:保険には加入していないが、他の制度で対応

※6 会計又は財務の基準

「あり」:イベントを主催する団体に明文化された基準がある、「なし(市に準じる)」:イベントを主催する団体に明文化された基準がなく、千葉市の基準(千葉市予算会計規則等)に準じる、「なし」:イベントを主催する団体に明文化された基準がなく、独自の基準に基づく

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
6	青木半治杯2012国際千葉駅伝	3	本市のスポーツ振興を目的として、市民に「見るスポーツ」の機会を提供する。また、国際的イベントであることから、国際交流の推進や本市の国際都市としての都市イメージ向上を図る。	市民、観光客	2013国際千葉駅伝組織委員会	3	昭和	63
7	千葉市少年球技大会	1	スポーツを通じた青少年の健全育成を目的として、本市の小学校地区を基準として21のブロックに分けて、夏季期間中に小・中学生を対象としたスポーツ（球技）大会を開催する。	市内小・中学生	千葉市、千葉市スポーツ推進委員連絡協議会	2	昭和	36
8	千葉市スポーツ・レクリエーション祭	1	健康増進と体力づくりをめざし、子供から高齢者まで、いつでも、どこでもできるスポーツ・レクリエーションを楽しむことを目的として、16種目のレクリエーション・スポーツで各種目ごとに競技方法を決め、参加費を集めて開催する。	市民 (市内在住・在勤・在学の者)	千葉市、千葉市スポーツ・レクリエーション祭実行委員会	2	平成	6

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者の ア ナ ウ ン ス な ど	損害 賠償 等 へ の 加 入 ※5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
市街地コース	11月23日	207,700	22,024	4,074	126	あり	あり	なし	なし	(外部新規) あり	なし	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
市内小・中 学校校庭・体 育館等(21会 場)	7月16日～ 8月26日	2,456	488	1,165	673	あり	なし	なし	なし	(外部新規) あり	なし	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
稲毛海浜公園 庭球場、稲毛 海浜公園野球 場、青葉の森 スポーツプラ ザ陸上競技 場、千葉公園 体育館、花島公園ス ポーツ施設、 千葉ポートア リーナ、みつ わ台スポーツ センター、幸 町第一中学校 、千葉市蘇我 勤労市民プラ ザ、千葉リ バーレーン、 検見川の浜、 古市場公園ス ポーツ施設	毎年11月3 日～25日 のうち、 土日にあ たる5日間	3,327	913	1,165	625	あり	なし	あり	なし	(外部新規) あり	あり	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
9	千葉市スポーツ教室	3	市民の継続したスポーツ活動の普及・促進及び本市のスポーツ指導者の資質向上を図ることを目的として実施する。	市民	千葉市	1	昭和	49
10	市民総合体育大会	1	スポーツの普及並びに競技水準の向上、市民の心身の健康の保持増進・体力の向上を図ることを目的として、千葉市体育協会との共催事業として、協会加盟38種目協会毎に市民総合体育大会を開催する。	体育協会加盟種目協会登録者	千葉市、千葉市体育協会	4	昭和	22
11	種目別大会	1	スポーツの普及並びに競技水準の向上、市民の心身の健康の保持増進・体力の向上を図ることを目的として、千葉市体育協会との共催事業として、協会加盟38種目協会が種目別に大会を開催する。	体育協会加盟種目協会登録者	千葉市、千葉市体育協会	4	昭和	22
12	千葉市少年スポーツ連盟中央大会	1	少年スポーツの普及・振興及び少年スポーツの親睦・発展を図ることを目的として、13種目で中央大会を実施する。	少年スポーツ連盟加盟団体登録者	千葉市、千葉市少年スポーツ連盟	4	昭和	52
13	千葉市少年スポーツ連盟種目別大会	1	少年スポーツの普及・振興及び少年スポーツの親睦・発展を図ることを目的として、種目別に7行事を実施する。	少年スポーツ連盟加盟団体登録者	千葉市、千葉市少年スポーツ連盟	4	昭和	52
14	市長杯争奪学童野球選手権大会・サブイベント	1	青少年の健全育成及び出場チーム選手同士の友情を育み、少年野球のレベルアップ、選手の競技力及び指導者の向上を目的として全国各地から16チームが参加し、トーナメント方式で実施する。サブイベントは、選手への実技基礎指導、指導者への指導方法の講習を実施する。	選手権大会：全国各地から参加した16チーム サブイベント：（少年野球教室）登録選手、（指導者講習会）登録指導者	千葉市、千葉市少年軟式野球協会	4	平成	15
15	市民体育祭兼地区体育祭	1	市内72地区において地域住民を対象とした体育祭を実施することで、地域住民の親睦を深めること及び健康増進を図ることを目的とする。	市民	千葉市、各地区スポーツ(社会体育)振興会	2	昭和	34

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者の ア ナ ウ ン ス な ど	損害 賠償 等 へ の 加 入 ※5	保 険 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
千葉ポートア リーナ等市内 22施設	通年	10,297	15,670	1,165	1,635	あり	なし	あり	あり	あり (委託)	あり	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
千葉ポートア リーナをはじ めとする市内 体育施設及び 県外施設	通年	20,401	1,271	389	81	なし	なし	あり	なし	不明	不明	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
千葉ポートア リーナをはじ めとする市内 体育施設及び 県外施設	通年	46,909	6,069	389	138	なし	なし	あり	なし	不明	不明	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
千葉公園ス ポーツ施設ほ か	10月～11 月	10,375	1,462	389	178	あり	なし	あり	なし	あり (外部既 加入)	不明	なし	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
千葉公園ス ポーツ施設ほ か	通年	7,936	748	389	143	あり	なし	あり	なし	あり (外部既 加入)	不明	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
QVCマリン フィールドほ か	選手権大 会 8月 少年野球 教室 11月 指導者講 習会 12月	980	1,350	389	1,774	あり	なし	あり	なし	あり (外部既 加入)	なし	あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
各地区小中学 校等	体育の日 を中心開 期とする	64,551	2,840	1,165	62	あり	なし	なし	なし	あり (外部新 規)	なし	なし	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
16	地区スポーツ大会・地区スポーツ教室	1	市内77地区において、各地区スポーツ(社会体育)振興会が独自のスポーツ大会や教室を実施することにより、地域住民の親睦を深めること及び健康増進を図ることを目的とする。	市民	各地区スポーツ(社会体育)振興会	2	昭和	36
17	ハーモニー講演会	3	男女共同参画社会の形成に向けた意識啓発を行うことを目的に、男女共同参画に関する講演会を実施する。	市民	千葉市	1	平成	3
18	千葉空襲写真パネル展	3	戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさ、平和の大切さの啓発を行うことを目的に、きぼーるや各区役所、千葉市生涯学習センター、そごう千葉店地下ギャラリー等において写真パネルや被災物の展示を行う。	市民	千葉市	1	昭和	62
19	千葉市戦没者追悼式	3	戦争死没者・戦災死没者を追悼し、平和を祈念するため、市内在住の戦争死没者・戦災死没者の遺族及び来賓の参列のもと、式典を挙げる。	戦争・戦災死没者遺族	千葉市	1	昭和	27
20	市民健康づくり大会	3	毎年体育の日から始まる1週間を「健康づくり週間」と定め、本市の健康増進計画の推進を図るため、関係機関・団体と共に健康づくりに関する普及・啓発等を行う。	市民	健やか未来都市ちばプラン推進協議会、(公財)千葉市保健医療事業団、千葉市	4	平成	15
21	ヘルシーカムカム2012	3	口腔保健の啓発及び歯科医療への理解を図るため、歯と口の健康週間の事業として、千葉市歯科医師会との共催で、歯と口の健康に関するイベントを行う。	市民	千葉市、(一社)千葉市歯科医師会	4	平成	4
22	動物愛護フェスティバル2012inちば	3	広く市民の間に、命あるものである動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるとともに、生命尊重、友愛及び平和の情操の醸成を図るために、市民に動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めてもらうイベントを行う。	市民	動物愛護週間行事実行委員会	2	昭和	63

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ット ナ ー ド	損害 賠償 等へ の加 入※ 5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※ 6	担 当 局 部 課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
各地区小中学校等	通年	48,327	3,590	1,165	98	あり	なし	なし	なし	不明	不明	なし	市民局 生活文化ス ポーツ部 スポーツ振 興課
千葉市生涯学 習センター	2月16日	115	646	1,941	22,496	あり	なし	なし	あり	なし		あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 男女共同参 画課
きぼーる、各 区役所、千葉 市生涯学習セ ンター、そご う千葉店	6月30日～ 8月13日	5,890	1,121	1,553	454	あり	なし	なし	あり	なし		あり	市民局 生活文化ス ポーツ部 男女共同参 画課
千葉市民会館	10月12日	330	2,054	1,072	9,473	あり	なし	なし	なし	あり (市新規)	なし	あり	保健福祉局 地域福祉課
きぼーる	10月13日	6,856	529	815	196	あり	なし	なし	なし	あり (外部新規)	なし	あり	保健福祉局 健康部 健康支援課
そごう千葉店	5月27日	3,224	1,568	1,433	931	あり	あり	なし	あり	あり (外部新規)	なし	あり	保健福祉局 健康部 健康支援課
きぼーるアト リウム	9月16日 毎年、動物愛護週 間(9月20 日～26 日)を含 めた近日 の休日	1,700	1,418	449	1,098	あり	なし	なし	なし	あり (委託)	なし	なし	保健福祉局 健康部 動物保護指 導センター

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
23	千葉市脳の健康教室	3	簡単な読み書き・計算と軽運動を組み合わせた認知症予防の教室を実施する。	市民	千葉市	1	平成	21
24	元気アップ教室	3	要介護状態等となるおそれの高い状態にある高齢者に対し、運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知機能の低下予防等を図るための教室を実施する。	二次予防事業対象者	千葉市	6	平成	20
25	ヘルスアップ運動教室	3	要介護状態等となるおそれの高い状態にある高齢者に対し、運動器の機能向上を図るための教室を実施する。	二次予防事業対象者	千葉市	6	平成	24
26	ゆ〜酸素運動教室	3	運動器の機能向上を図るため、簡単な道具を使った有酸素運動を中心とした教室を実施する。	市民	千葉市	6	平成	23
27	ふれあい食事サービス	1	高齢者の心身健康保持及び社会参加の促進を図り、高齢者福祉・地域福祉の向上を図る。地区の実情に即した方法で、ボランティアの協力を得て配食または会食方式で実施する。	65歳以上の 独居及び高 齢者世帯	千葉市社会福祉協 議会各地区部会	5	昭和	58
28	全国健康福祉祭	1	全国の高齢者が一堂に会し、各種スポーツ及びイベント等を通じ、健康の保持、増進と生きがいの高揚を図るため、全国健康福祉祭（ねんりんピック）に千葉市選手団を派遣する。	市民（高齢者）	厚生労働省、開催 都道府県・政令指 定都市、（一財） 長寿社会開発セン ター	6	昭和	63
29	区老人クラブ連合会健康づくり・介護予防支援事業	1	高齢者向けスポーツや体操の普及のための企画や活動及び体力づくりのほか、低栄養予防につながる講習会等の健康づくり・介護予防に資する活動を実施する。	市民（高齢者のうち老人クラブ会員の一部）	各区老人クラブ連 合会	5	平成	4

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ット ナ ー ド	損害 賠償 等へ の加 入※ 5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※ 6	担 当 局 部 課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
千葉市中央コ ミュニティセ ンター、花見 川・稲毛・若 葉・緑・美浜 保健福祉セン ター	9月5日～2 月1日 6会場で週 1回、各20 回開催	4,658	8,168	4,271	2,670	あり	なし	あり	あり	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
各事業者の用 意した場所 (スポーツク ラブ等) 市内6会場	5月～2月 1コースは 週1回×10 ～12回 全18コー ス	1,115	16,709	3,882	18,467	なし	なし	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
各事業者の用 意した場所 (スポーツク ラブ等) 市内9会場	6月～3月 1コースは 週1回×10 ～12回 全18コー ス	1,133	9,205	1,553	9,495	なし	なし	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
各事業者の用 意した場所 (公衆浴場 等) 市内12会場	6月～10月 と11月～3 月の年2 コース 1コースは 月2回×5 か月 全24コー ス	5,075	13,574	777	2,828	あり	なし	あり	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
実施地区部会 によって異な る	随時 (実施地 区部会に よって異 なる)	14,228	7,916	389	584	あり	あり	あり	あり	あり (外部 新規)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
宮城県	10月13日 ～16日	85	3,550	0	41,765	あり	なし	あり	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
市内各地	随時	4,014	1,600	0	399	なし	なし	なし	なし	あり (外部 新規)	なし	なし	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
30	区老人クラブ連合会活動支援体制強化事業 (生きがい対策)	1	高齢者の生きがいと健康づくりの活動に資するとともに社会参加の促進を目的として、芸能大会や作品展などを実施する。	市民（高齢者のうち老人クラブ会員の一部）	各区老人クラブ連合会	5	平成	4
31	中央いきいきプラザいきいきフェスティバル	1	施設の講座受講者及び同好会会員等により、高齢者の学習成果を発表し、高齢者相互の親睦を深める場及び地域交流の場として開催する。	講座受講者、同好会会員及び地域住民等	（社福）千葉市社会福祉事業団	6	平成	18
32	花見川いきいきプラザいきいきフェスティバル	1	施設の講座受講者及び同好会会員等により、高齢者の学習成果を発表し、高齢者相互の親睦を深める場及び地域交流の場として開催する。	講座受講者、同好会会員及び地域住民等	（社福）千葉市社会福祉事業団	6	平成	18
33	若葉いきいきプラザ、大宮いきいきセンター及び都賀いきいきセンターいきいきフェスティバル ※3施設合同で実施	1	施設の講座受講者及び同好会会員等により、高齢者の学習成果を発表し、高齢者相互の親睦を深める場及び地域交流の場として開催する。	講座受講者、同好会会員及び地域住民等	（社福）千葉市社会福祉事業団	6	平成	18
34	緑いきいきプラザ、越智いきいきセンター及び土気いきいきセンターいきいきフェスティバル ※3施設合同で実施	1	施設の講座受講者及び同好会会員等により、高齢者の学習成果を発表し、高齢者相互の親睦を深める場及び地域交流の場として開催する。	講座受講者、同好会会員及び地域住民等	（社福）千葉市社会福祉事業団	6	平成	18
35	美浜いきいきプラザいきいきフェスティバル	1	施設の講座受講者及び同好会会員等により、高齢者の学習成果を発表し、高齢者相互の親睦を深める場及び地域交流の場として開催する。	講座受講者、同好会会員及び地域住民等	（社福）千葉市社会福祉事業団	6	平成	18
36	千葉市障害者福祉大会	1	障害者週間における関連事業の一環として、障害者の自立の促進と市民意識の啓発及び障害者間の障害種別を超えた交流を深め、人と人との心のふれあいの輪を広げることを目的として実施し、市政功労者紹介、公募作品の最優秀者の表彰、演奏・演技発表（障害のある方による発表）、著名人による講演会等を行う。	障害者団体加入者、一般市民	千葉市	1	平成	11

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者の ア ナ ウ ン ス な ど	損害 賠償 等へ の 加 入 ※5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
市内各地	随時	3,118	1,602	0	514	なし	なし	なし	なし	(外部新規) あり	なし	なし	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課
千葉市中央い きいきプラザ	2月16日～ 17日	2,413	816 ※指定 管理委 託料を 実施日 数で按 分	0	338	あり	なし	なし	あり	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢施設課
千葉市花見川 いきいきプラ ザ	2月2日～3 日	1,264	664 ※指定 管理委 託料を 実施日 数で按 分	0	525	あり	なし	なし	あり	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢施設課
千葉市若葉い きいきプラ ザ、千葉市大 宮いきいきセ ンター、千葉 市都賀いきい きセンター	2月9日～ 11日	1,690	597 ※指定 管理委 託料を 実施日 数で按 分	0	353	あり	なし	なし	あり	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢施設課
千葉市緑いき いきプラザ、 千葉市越智い きいきセン ター、千葉市 土気いきいき センター	2月9日～ 10日、18 日～19日	1,072	619 ※指定 管理委 託料を 実施日 数で按 分	0	577	あり	なし	なし	あり	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢施設課
千葉市美浜い きいきプラザ	2月16日～ 17日、23 日～24日	2,292	1,593 ※指定 管理委 託料を 実施日 数で按 分	0	695	あり	なし	なし	あり	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 高齢施設課
千葉市ハーモ ニープラザ	12月1日	372	786	1,616	6,457	あり	あり	なし	なし	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立 支援課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
37	千葉県特別支援学級特別支援学校児童生徒激励会（げんき交流会）	1	市内の特別支援学級・特別支援学校の児童・生徒が、リレーやバスケットボールなどのスポーツ等を通じ、お互いの親睦と交流を図ることを目的とする激励会を開催する。	市内の特別支援学級・特別支援学校の児童・生徒	千葉県	1	昭和	56
38	千葉県ゆうあいピック	3	知的障害者スポーツの発展を図るとともに、社会の知的障害者に対する理解と認識を深め、知的障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として、スポーツ大会（陸上、フライングディスク、水泳、卓球、ボウリング）を実施する。	市民（12歳以上の療育手帳の交付を受けた者、またその取得の対象に準ずる障害のある者）	千葉県	1	平成	4
39	障害者就労支援パソコン講座	3	知的障害者が住み慣れた地域で収入を得て生活できるよう、ビジネスマナー及びパソコン講座を実施し、知的障害者の一般就労の促進を図る。	市民（特別支援学校高等部在学学生）	千葉県	1	平成	18
40	千葉県身体障害者スポーツ大会	1	身体障害者スポーツの発展を図るとともに、社会の身体障害者に対する理解と認識を深め、身体障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として、スポーツ大会（陸上、フライングディスク、卓球〔サウンドテーブルテニス〕、水泳、アーチェリー）を実施する。	市民（身体障害者福祉法第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた13歳以上の者）	千葉県	1	平成	4
41	こども・若者のワークショップ	1	子どもたちが、自分たちを取り巻く身近な課題などについて深く考え、意見交換することで、自分が住む千葉県や社会に対する考えを深め、ワークショップで出た子どもたちの意見を市政やまちづくりに生かすことを目的として実施する。	市民	千葉県	1	平成	21
42	こども・若者の力フォーラム	1	「こどもの参画」事業の内容や成果を広く知らせる場を設けることで、子どもの視点からの意見を広く社会に発信し、子どもを取り巻く課題について、子どもを含めた様々な立場の人が意見を出し合い、考えを深める機会を作ることを目的として開催する。	市民	千葉県	1	平成	21

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ット ナ ー ド な ど	損害 賠償 等へ の 加入 ※5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※6	担 当 局 部 課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
千葉ポートア リーナ	7月3日	1,900	640	626	666	なし	なし	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立 支援課
青葉の森ス ポーツプラザ 陸上競技場ほ か	5月16日 (卓球競 技は13日 に開催)	728	1,808	3,876	7,808	あり	なし	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立 支援課
千葉市ビジネ ス支援セン ター	8月1日～ 10日 (8月4～5 日を除 く)	20	929	777	85,300	あり	なし	なし	あり	なし		あり	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立 支援課
青葉の森ス ポーツプラザ 陸上競技場、 千葉市障害者 福祉セン ター、千葉市 療育センター	5月13日	111	1,510	4,152	51,009	あり	なし	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立 支援課
千葉市保健所 会議室、千葉 市子ども交流 館	5月13日～ 3月16日 (全13回)	145	630	2,330	20,414	あり	あり	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	こども未来 局 こども未来 部 こども企画 課
千葉市子ども 交流館	3月17日	193	347	2,330	13,870	あり	あり	なし	なし	あり (委託)	なし	あり	こども未来 局 こども未来 部 こども企画 課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
43	青少年の日フェスタ	3	家庭、学校、地域のつながりを持つことで、青少年のコミュニケーション力を高め、居場所づくりや、家庭・地域の教育力の向上を推進するため、「青少年の日」（9月の第3土曜日）、「家庭・地域の日」（毎月第3土曜日及び翌日曜日）、毎年9月第3土曜日から1週間を「『青少年の日』つながりウィーク」として、関連する様々な活動を市民参加により実施する一環として、青少年の日フェスタを実施する。	市民	千葉市、「青少年の日」及び「家庭・地域の日」事業実行委員会、千葉市生涯学習センター	2	平成	21
44	千葉市成人を祝う会	3	成人に達した青年の新しい門出を祝い、励ますとともに、大人としての自覚を促し、郷土「千葉市」への関心を深めてもらうため、その年度に20歳になる成人を対象に1月の成人の日に式典を開催する。	市民（新成人）	千葉市、千葉市教育委員会、千葉市青年協議会	4	昭和	40 以前
45	オレンジリボンキャンペーン	3	児童虐待防止推進月間の11月に児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを用いた啓発活動を実施し、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起と防止への協力を、広く市民に対して呼びかける。	市民	千葉市	1	平成	21
46	千葉市リサイクルバンク再生品展示	3	リサイクル自転車の販売を通して、市民のリサイクルの意識を高揚させるとともに、ごみの再資源化・再利用を推進する。	市民	千葉市	1	平成	7
47	ごみ分別スクール	3	市内全小学4年生を対象に、廃棄物の削減を実践するための考え方である3R（リデュース〔ごみ発生抑制〕・リユース〔再使用〕・リサイクル〔再資源化〕）について、社会科の授業と連動した体験学習を行い、ごみの分別を実践する意識を醸成するとともに、児童を介して、家庭にも3Rの考え方を浸透させることで、将来にわたり、ごみの減量効果を図る。	小学4年生	千葉市	1	平成	17
48	合同企業説明会	1	就職活動前の大学1、2年生（留学生含む）を対象に、市内企業の経営者等との直接対話によるマッチング機会を設け、インターンシップまで誘導することにより、将来の雇用のミスマッチの解消に努める。	大学1、2年生（留学生含む）	千葉市	1	平成	24

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者の ア ナ ウ ン ス な ど	損害 賠償 等へ の 加入 ※5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
千葉市生涯学 習センター、 千葉市子ども 交流館	9月15日	5,787	611	4,217	834	あり	なし	なし	なし	なし		なし	こども未来 局 こども未来 部 健全育成課
千葉ポートア リーナ	1月14日	6,254	6,322	4,568	1,741	あり	あり	なし	なし	なし		あり	こども未来 局 こども未来 部 健全育成課
中央公園、JR 千葉駅・新検 見川駅・鎌取 駅・稲毛海岸 駅・稲毛駅、 イオン鎌取 店・マリンピ ア店・稲毛 店、動物公園	10月21日 11月1日、 3日、10日	不明	5,879	1,570	-	あり	あり	なし	あり	(市 既 加 入)	なし	あり	こども未来 局 こども未来 部 健全育成課
緑区役所3階	平日 9時～17時 (区役所 閉庁日は 除く)	98	2,723	777	35,714	あり	なし	あり	なし	なし		あり	環境局 資源循環部 廃棄物対策 課
市内小学校	5月～10月	8,912	2,856	3,106	669	あり	なし	なし	なし	なし		あり	環境局 資源循環部 廃棄物対策 課
千葉県労働者 福祉センター	11月24日	57	2,993	1,300	75,316	あり	なし	なし	あり	なし		あり	経済農政局 経済部 経済企画課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
49	障害者雇用促進就職面接会	1	事業主と障害者による集団面接を行うことにより、障害者の雇用を促進するとともに、障害者の雇用について社会一般の理解と関心を高めることを目的とする。	障害者、障害者の採用を計画している事業所	千葉公共職業安定所、千葉南公共職業安定所、千葉県、千葉市	4	平成	13
50	コミュニティビジネスシンポジウム	1	千葉地域におけるコミュニティビジネスの普及促進を効果的に進めるため、市民及び近隣の関係機関が一堂に会する場で、先進事例の紹介とパネルディスカッションを実施し、推進に向けた課題の共有とネットワークづくりのきっかけとする。	市民	千葉市	1	平成	16
51	オーブンブックカフェ & マーケット「千夜市夜」	2	千葉市中心市街地の回遊性の向上及び賑わい創出を図るため、中央公園プロムナードにオープンカフェを設置し、古本、アンティーク雑貨、オーガニック野菜などを扱うショップを配置する。	市民、観光客	千葉市中心市街地まちづくり協議会	3	平成	23
52	千葉都心イルミネーション	2	千葉市中心市街地の賑わい創出を図るため、中央公園の樹木にイルミネーションの電飾とメインオブジェを設置し、LED約22万球を使用してライトアップする。	市民、観光客	千葉都心イルミネーション実行委員会	3	平成	23
53	ブラバンフェスティバル アロハフェスティバル クリスマスコンサート	2	中心市街地の賑わいや活性化を目的として、中央公園にて各種イベントを年間を通じて実施する。	市民	千葉市中央地区商店街協議会	5	平成	14
54	夜灯	2	商店街や地域住民・学校などが一体となって、せんげん通りを中心に街に灯籠を配置し、賑わいや新しいコミュニティの形成を目指す。	市民	稲毛灯り祭夜灯実行委員会	5	平成	18
55	がんばろう稲毛	1	稲毛地区において各種の賑わいイベントを実施することにより、商店街はもとより地域の活性化を目指す。	市民	稲毛地区商店街協議会	5	平成	24
56	千葉市企業立地セミナー	3	千葉市に立地ニーズのある企業及び不動産会社・金融機関等の関係先に対し、市長自らが千葉市の立地及び支援制度をPRするとともに、立地企業からの応援メッセージを発信し、更なる千葉市への立地へつなげる。	企業、不動産会社、金融機関等	千葉市	1	平成	24

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加者の 費用負担	参加者の アンケートなど	損害賠償 保険等への 加入※5	保険 適用の有 無	会計 又は財務 の基準 ※6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
千葉ポートアリーナ	10月12日	求職者 574人 事業所 94社	685	882	-	あり	なし	なし	なし	なし		あり	経済農政局 経済部 経済企画課
千葉市ビジネス支援センター	11月18日	44	498	1,941	55,432	あり	あり	なし	あり	なし		あり	経済農政局 経済部 産業支援課
中央公園プロムナード	7月22日 10月7日	7,000	780	2,330	444	あり	なし	なし	あり	(外部新規) あり	なし	なし	経済農政局 経済部 産業支援課
中央公園	11月30日 ～1月31日	不明	4,000	2,330	-	あり	なし	なし	あり	なし		なし	経済農政局 経済部 産業支援課
中央公園	4月22日 9月15日～ 17日 12月24日	33,000	1,000	0	30	あり	なし	なし	なし	(外部新規) あり	なし	なし	経済農政局 経済部 産業支援課
京成稲毛駅周辺	11月24日	30,000	500	0	17	あり	なし	なし	なし	(外部新規) あり	なし	なし	経済農政局 経済部 産業支援課
稲毛地区各所	8月3日～ 12月16日	30,000	700	0	23	あり	なし	なし	なし	(外部新規) あり	なし	なし	経済農政局 経済部 産業支援課
大手町ファーストスクエアカンファレンス	3月22日	124	1,008	2,330	26,919	あり	あり	なし	あり	なし		あり	経済農政局 経済部 産業支援課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
57	千葉市スペシャルデー	2	千葉市をホームタウンとしている千葉ロッテマリーンズの試合において、千葉市の魅力をアピールするイベントを行い、チームを通して千葉市に関心と愛着を持てるようにする。	市民、来場者	千葉市、千葉ロッテマリーンズ	4	平成	20
58	ホームタウン千葉市デー	2	千葉市をホームタウンとしているジェフユナイテッド千葉の試合において、千葉市の魅力をアピールするイベントを行い、チームを通して千葉市に関心と愛着を持てるようにする。	市民、来場者	千葉市、ジェフユナイテッド千葉	4	平成	20
59	千葉市民花火大会 (幕張ビーチ花火フェスタ)	2	千葉市のウォーターフロントにあたる日本一の長さを誇る人工海浜を活用し、市民や市外からの来訪者が親しめる、海を活かした賑わいづくりを進める幕張海浜リゾート地区において、多くの企業・市民等の協賛のもと市民の夏の風物詩となる観光イベントを開催することにより、やすらぎと賑わいのある海辺の創出と本市経済の活性化を図る。	市民、観光客	千葉市民花火大会実行委員会	3	昭和	23
60	千葉市都市文化賞シンポジウム	3	都市景観及び建築文化の向上などに貢献している優れた建築物等を表彰し、広く普及・啓発するために、シンポジウムを実施する。	市民	千葉市	1	平成	23
61	ちばZOOフェスタ2012	2	動物をテーマとした作品を展示する「ギャラリー部門」をはじめ、動物コスプレを競う「パフォーマンス部門」や映像デジタル部門、研究発表部門など「動物文化祭」を開催する。	来園者	ちばZOOフェスタ実行委員会	2	平成	21
62	中央区ふるさとまつり	3	各種団体及び町内自治会の交流や区民相互の連帯意識を醸成することを目的として、子どもからお年寄りまで、幅広い年齢層の区民が参加でき、中央区民による手づくりの「中央区ふるさとまつり」を開催する。	市民、観光客	中央区ふるさとまつり実行委員会	2	平成	5

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ンケ ー ト な ど	損害 賠償 等へ の加 入※ 5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※ 6	担 当 局 部 課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
QVCマリン フィールド	8月10日	15,132	3,210	1,553	315	あり	なし	あり	なし	なし		(市に準じる) なし	経済農政局 経済部 集客観光課
フクダ電子ア リーナ	10月14日	11,966	2,205	1,553	314	あり	なし	あり	なし	なし		(市に準じる) なし	経済農政局 経済部 集客観光課
幕張海浜公園	8月4日	300,000	16,000	18,209	114	あり	あり	あり	なし	(外部新規・委託) あり	なし	(市に準じる) なし	経済農政局 経済部 集客観光課
千葉市生涯学 習センター2 階ホール	12月20日	120	577	8,034	71,758	あり	あり	なし	あり	なし		あり	都市局 都市部 都市計画課
千葉市動物公 園	11月10日 ～11日	8,549	1,617	10,476	1,415	あり	なし	あり	なし	なし		なし	都市局 公園緑地部 動物公園 動物公園管 理課
中央公園	10月21日 毎年10月 第3週日曜 日に開催	118,000	3,230	5,522	74	あり	なし	なし	なし	(外部新規) あり	あり	(市に準じる) なし	中央区役所 地域振興課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
63	花見川区民まつり	1	ステージ企画やフリーマーケット等の各種イベントを通じて、区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図る。	市民	花見川区民まつり 実行委員会	2	平成	5
64	稲毛区民まつり	1	区民意識の高揚や住民同士の親睦を図り、地域コミュニティを強化することを目的として、穴川中央公園をメイン会場に稲毛区民音頭、抽選会、各種出店等、区民が集い楽しむ催しを行う。	区民	稲毛区民まつり実 行委員会	2	平成	5
65	若葉区民まつり	1	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会が、区の特性を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、若葉区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。 また、区の特性を活かした魅力あるまちづくりの推進、区民相互の交流やふれあいによる地域の活性化、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的として開催する。	区民	若葉区民まつり実 行委員会	2	平成	5
66	緑区ふるさとまつり	1	区の特性を活かした魅力あるまちづくりに必要な区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化と区民意識の高揚を図るため、区内で活動している団体の発表や郷土芸能などの催しを行う。	市民	緑区ふるさとまつ り実行委員会	2	平成	5
67	チューリップまつり	1	花のあふれるまちづくりを推進するとともに、区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることを目的に、40,000本のチューリップの花々が会場に咲き誇る中、ステージ発表などの催しや花摘みを行う。	市民	ふれあい広場「野 馬の里」委員会	5	平成	17
68	美浜区民フェスティバル	1	美浜区民相互の交流・ふれあいによる地域の活性化と区民意識の醸成を図ることを目的とし、区内の各種団体より推薦された約110人の委員により実行委員会を組織し、委員が主体的に企画立案、広報、イベントを実施する	市民	美浜区民フェス ティバル実行委員 会	2	平成	5

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ンケ ート など	損害 賠償 等へ の加 入※ 5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※ 6	担 当 局 部 課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
花島公園	10月28日 毎年10月 第4週日曜 日に開催	46,000	3,150	5,931	197	あり	あり	あり	あり	(外部新規) あり	なし	(市に準じる) なし	花見川区役所 地域振興課
穴川中央公園	10月21日	53,000	3,230	7,664	206	あり	あり	なし	あり	(外部新規) あり	なし	(市に準じる) なし	稲毛区役所 地域振興課
千城台公園ほか	11月4日 毎年11月 第1週日曜 日に開催	60,000	3,185	6,598	163	あり	あり	あり	なし	(外部新規) あり	なし	(市に準じる) なし	若葉区役所 地域振興課
昭和の森	11月4日 毎年11月 第1日曜日 に開催	50,000	3,000	5,599	172	あり	あり	あり	なし	(外部新規) あり	なし	(市に準じる) なし	緑区役所 地域振興課
緑区越智町 「野馬の里」	4月15日 毎年4月第 3日曜日に 開催	5,000	1,000	777	355	あり	あり	あり	なし	なし		なし	緑区役所 地域振興課
稲毛海浜公園	10月7日 毎年10月 第1週日曜 日に開催	38,000	3,060	7,418	276	あり	あり	あり	なし	(外部新規) あり	なし	(市に準じる) なし	美浜区役所 地域振興課

No.	イベントの名称 (愛称)	目的 類型※ 1	目的・概要	主な対象者	主催者	実施 形態※ 2	開始 年度	
69	千葉市消防出初式	3	千葉消防の全陣容を広く市民に公開して、市民に対する防火・防災意識の啓発と消防職・団員の士気の高揚を図り、併せて、防火防災関係者・市民一体となった安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することを目的とする。	市民	千葉市消防局、千葉市消防団	1	昭和	23
70	地域医療シンポジウム	3	高齢化の進展への対応は社会全体の大きな課題であり、千葉市の医療を取り巻く状況も今後大きく変わっていくことから、千葉市の医療の現状と将来予測について市民と一緒に考える機会とするため、シンポジウムを開催する。	市民	千葉市	1	平成	24
71	千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会（第2部）	1	図工・美術、家庭・技術家庭、特別支援教育、書写の日常の児童生徒の学習成果を展示公開し、賞賛するとともに、作品評価や学習過程の分析などを通して当該教科、分野の質的向上に役立てる。	千葉市立小・中・特別支援学校の児童生徒	千葉市教育委員会	1	昭和	32
72	千葉市小学校陸上大会	1	市内の小学校を2つのブロックに分けて実施する。各学校の選手が、7種目に分かれて出場し互いに競い合うことを通して、児童の陸上運動に対する興味・関心及び走力・跳力・投力を高めるとともに、心身の健全な発達と望ましい人間関係の育成を図る。	児童	千葉市教育委員会、千葉市小中学校体育連盟	4	昭和	41
73	千葉市中学校総合体育大会	1	市内の中学校が参加し、18種目で大会・発表会を開催する。大会・発表会を通して、生涯にわたってスポーツに親しむ資質や能力を育て、体力の向上や健康の増進を図るとともに、明るく豊かで活力のある生徒を育成する。	生徒	千葉市教育委員会、千葉市小中学校体育連盟	4	昭和	23
74	千葉市中学校新人スポーツ大会	1	市内の中学校の1・2年生を対象に17種目でスポーツ大会を開催する。大会を通して、スポーツに対する関心を高め、日常における健康体力づくりの推進と、生涯を通して運動を実践する能力・態度を育成する。	生徒	千葉市教育委員会、千葉市小中学校体育連盟	4	昭和	54
75	千葉市科学フェスタ	3	市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができる総合的な科学・技術の祭典を実施し、市民が科学・技術に触れ合い、ライフスタイルに科学・技術を浸透させる機会を提供する。	市民、観光客	千葉市、千葉市教育委員会、千葉市科学館	2	平成	23

開催場所 開催日		来場者 参加者数 (人) (概数含む)	市負担額			広報		参加 者の 費用 負担	参加 者ア ット ナ ー	損害 賠償 等へ の加 入※ 5	保 険 適 用 の 有 無	会 計 又 は 財 務 の 基 準 ※ 6	担当局部課
			事業費 (千円)	人件費 (千円) ※3	来場者参 加者一人 あたり (円) ※4	事前 広報	事後 広報						
ハーバーシ ティ蘇我内共 用第2駐車場	1月12日	6,000	5,723	13,127	3,142	あり	あり	なし	あり	(市既加入) あり	なし	あり	消防局 総務部 総務課
第1回 千葉市文化セ ンターアート ホール 第2回 千葉市総合保 健医療セン ター	第1回 1月19日 第2回 2月16日	400	イベント 開催を含 む複数業 務を一括 で委託し ているた め、イベ ント単独 での事業 費は算出 できない	389	-	あり	あり	なし	あり	なし		あり	病院局 経営管理部 経営企画課
千葉市美術館	1月26日 ～2月3日	19,330	870	3,055	203	なし	なし	なし	あり	なし		あり	教育委員会 学校教育部 指導課
青葉の森ス ポーツプラザ 陸上競技場	10月30日 ～31日	6,000	3,690	6,254	1,657	あり	なし	なし	なし	(その他) あり	あり	(市に準じる) なし	教育委員会 学校教育部 保健体育課
千葉ポートア リーナほか	7月21日 ～26日 駅伝 9月27日 ダンス 11月6日	30,000	2,034	777	94	なし	なし	なし	なし	(その他) あり	あり	(市に準じる) なし	教育委員会 学校教育部 保健体育課
千葉公園体育 館ほか	9月～3月 (種目ご とに開催 時期が異 なる)	20,000	1,801	0	90	なし	なし	なし	なし	(その他) あり	あり	(市に準じる) なし	教育委員会 学校教育部 保健体育課
きぼーる	10月6日～ 7日 (メイン イベン ト)	11,205 (メイン イベン ト)	2,641	5,122	693	あり	あり	なし	あり	(外部新規) あり	なし	あり	教育委員会 生涯学習部 生涯学習振 興課